奈良 市民だより
No.221

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は明朗のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助け合いましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき
（3月15日現在）

人口	209,984
男	102,104
女	107,880
世帯数	62,509

春々と進む学校の新増設

四月に二校が開校
六条小と登美ケ丘中

ことし四月新しく市内の小学校へ入学する子どもは三千七百七十五人、中学校へ進学する子どもは二千四百人。年年ふえる子どもたちを迎える学校も次々と増改築されています。

この四月の新学年を迎えて新しく開校するのは六条小学校と登美ケ丘中学校の二校で、つづいて七月には鶴舞西小学校が完成し、二学期から開校します。三校とも近代的なりっぱな校舎です。

このように、市は人口急増で年々増加する就学児童のため、学校づくりに全力を注いでいます。四十五年度中だけで付属施設（プール・屋体）はじめ校舎の新増改築を行なった数は実に二十四校に上っています。とくに人口流入の活発な都跡・鶴舞・富雄各校区では、小学校の校地が狭いため校舎が増築できない状態なので、こんど六条小学校と鶴舞西小学校の新設に踏み切ったわけです。中学校についても富雄・伏見両中学校がすでに飽和状態となったため、登美ケ丘中学校の新設ということになったものです。

新設校の構造と通学区域は次のとおりです。

新築成った㊤登美ケ丘中学校㊦六条小学校

【六条小学校】奈良市六条町一〇三七の一▽敷地＝一九五〇五平方メートル▽校舎＝鉄筋コンクリート三階建て（二、一二〇平方メートル）普通教室十二、特別教室一、管理諸室など。最終的には二十四学級▽通学区域＝五条畑町、赤膚町、五条千手ケ丘町、五条西山町、五条新町一～二丁目、六条西町一～三丁目、六条柳町一～四丁目、離宮ケ丘町、月見ケ丘町、六条緑一～二丁目、七条西一～二丁目、五条町、六条町、七条町の一部。

【鶴舞西小学校】奈良市二名町二八五二▽敷地＝二一、八三九平方メートル▽校舎＝鉄筋コンクリート四階建て（二、七六一平方メートル）普通教室十四、特別教室三、管理諸室など。最終的には二十七学級▽通学区域＝学園北一丁目、鶴舞西町、学園松ケ丘町、南登美ケ丘町、百楽園一～四丁目。二名町の一部（通称＝大渕町、赤松町、新道町、新田町）。

【登美ケ丘中学校】奈良市中山町一〇五九▽敷地＝二三六一一平方メートル▽校舎＝鉄筋コンクリート四階建て（三、二四四平方メートル）普通教室十六、特別教室一、管理諸室など。最終的には三十学級▽通学区域＝登美ケ丘、鶴舞、鶴舞西の三小学校区と平城小学校区の一部（中山町、押熊町秋篠台町）。

王朝絵巻
遷都祭にぎわう

千二百年昔のはなやかな奈良の都をしのび、今の世の奈良の繁栄を祈念する奈良遷都記念祭――春日和のなごやかな三月二十一日は時代風俗行列などで奈良のまちはまさに王朝絵巻。西暦七一〇年の三月十日元明天皇が藤原宮から平城京へ遷都したのを記念して、昭和三十五年から市と市観光協会がはじめたもの。

花火を合図に午後一時半国鉄奈良駅前をくり出した行列は、ニシキのみ旗を先頭に美しい花車、かわいい稚児、文武の古装束をつけた人々、総勢四百人が三条通りを春日一の鳥居から県庁前公園へと咲く花のにおうようなあでやかさ。春分の日とあって見物客は沿道を埋めてぎっしり。＝写真は三条通りを行く御所車

「公害交通課」発足
公害と交通事故の対策へ専門の組織

4月1日

「咲く花のにおうがごときまちづくり」をかかげて、二十万市民の住みよい郷土づくりをめざす奈良市では、新年度から公害をなくするために本腰で取り組むことになり、四月一日から市の一部機構を改革、企画部に「公害交通課」をあらたに設置しました。

いま市民生活に一ばんの脅威となっている公害、とくに奈良市では交通地獄の激化による交通公害に対処するための積極姿勢を示したもので、従来企画部企画第二課で兼ねて処理していたものを、行政組織として専門化したものです。

新設の「公害交通課」には公害係と交通係の両係を置きつぎのような事務を取りあつかうことになっています。

【公害係】公害防止対策の調査・研究・指導▽公害防止思想の普及▽公害に関する相談・苦情処理。

【交通係】交通事故防止対策の基礎調査・企画▽交通安全思想の普及▽その他必要な事項

新年度予算 原案通りの成立
三月定例市議会おわる

昭和四十六年度予算案などを審議する三月定例市議会は、三月十二日招集、会期を十四日間ときめ、昭和四十五年度に係る補正予算案、母子センター条例の制定など七議案を可決（専決処分は承認）のうえ、昭和四十六年度予算案（七十二億三千三百万円）など新年度関係二十七議案について市長から提案説明があって、議案熟読のため三日間休会。休会明けの十六、十七の両日は議案に対する質疑と一般質問を行ない、予算特別委員会を設置して関係議案を付託しました。

予算特別委員会は十八日から二十三日まで（休日を除く）連日審査を重ねた結果、いずれも可決（契約案件については同意）すべきものと決定、二十五日の本会議では、各委員会に付託されていた請願書（別記）ならびにその他事件（水源問題、地域開発、法第百条の規定にもとづく都市開発協会に関する出捐金の調査）および法第九十八条第二項の規定にもとづく都市開発協会に関する監査請求の報告を受けて日程に入りました。

新年度予算案については、予算特別委員長の審査報告があって討論を行ない、多数をもって全議案を可決、昭和四十六年度予算は成立原案通りしました。つづいて公平委員会の委員に植田喜三郎氏の新選任と固定資産評価審査委員の池尾新吉氏の再選に同意し、決議案（別記）を多数をもって可決し任期最終の定例会を閉会しました。

陳情・請願・決議

三月定例市議会に提出された陳情、請願、決議案は次のとおりです。

【陳情】①六条小学校通学路に関する陳情書　②奈高大柳生分校予算措置に関する陳情書　③六条町地内道路の市道移管に関する陳情書　④市道舗装に関する陳情書　⑤靖国神社法の早期実現に関する陳情書　⑥中登美団地内道路横断用信号機の設置ならびにバス停留所の新設移転に関する陳情書　⑦学園北一丁目地域内道路舗装ならびに市道移管に関する陳情書　⑧都跡小学校区、六条小学校区学童保育所設置に関する陳情書　⑨信号機設置に関する陳情書　⑩六条小学校通学路の安全確保に関する陳情書　⑪市道六条奈良阪線舗装ならびに排水路改善に関する陳情書　⑫教育関係費の増額に関する陳情書

【請願】①あやめ池遊園地および園内のすべての通路開放に関する請願書（不採択）②北浦幹線道路拡幅に関する請願書（採択）③市道路線認定に関する請願書（採択）④鶴舞小学校校区分割の再検討勧告に関する請願書（採択）⑤六条小学校建設にともなう道路建設に関する請願書（採択）⑥夜間保育所認可助成設置に関する請願書（採択）⑦春日中学校柔剣道場建設に関する請願書（採択）

【決議】①靖国神社法の早期実現に関する決議　②健康保険法一部改正案に反対する決議　③公団住宅家賃値上げ反対に関する決議

両保育所も
都南・伏見が開所

これと歩調を合わせて、いま日本でトップレベルにある乳幼児保育を一段と押しすすめるため、あらたに都南保育所と伏見保育所を設け、これも四月一日に開所します。この両保育所では零歳から六歳までの乳幼児を預かります。新設保育所の内容はつぎのとおりです。

【都南保育所】奈良市古市町六二〇〇▽敷地＝八七四平方メートル▽建て物＝鉄骨平家建て（二七六平方メートル）保育室二、乳児室一、給食室など▽収容人員＝六十人。

【伏見保育所】奈良市宝来町七五五▽敷地＝一、九三九平方メートル▽建て物＝鉄骨平家建て（四八五平方メートル）保育室三、乳児室、ほふく室、給食室▽収容人員＝百二十人。

身障者へ 県立高等職業訓練校で
職業訓練

磯城郡田原本町にある県立高等職業訓練校では身体障害者の社会復帰への足がかりとして、つぎのように職業訓練が実施されることになりました。入校を希望される方は市福祉課または奈良公共職業安定所へご相談ください。

▽対象＝障害等級がおおむね肢体不自由（上肢五級以下、下肢三級以下）体幹（五級以下）音声・言語障害（四級以下）程度の方。

▽訓練科目＝第二電子機器科（ラジオ・テレビの分解・組み立て・修理・調整）

▽訓練期間＝一カ年

くわしいことは奈良市役所福祉課（電話㉔一一一番）へお問い合わせください。

市役所執務時間かわる

四月一日から市役所の執務時間が、二十分早く繰り上げられ午前八時三十分から始まり午後五時までとなります。土曜日は午後零時三十分までです。

税の相談日
毎月5・15・25日
奈良税務署で

発行＝奈良市役所（奈良市東寺林町38 電話241111番 〒630）　印刷＝共同精版印刷株式会社

県政に市政にこだますこの一票

"選挙の月"ひらく
市議定数は44名に増加

陽春四月の幕開けとともに四年に一度の"選挙月"の幕も開きます。私どもにとっては一ばん身近な選挙である統一地方選挙で、奈良市民に関係のあるのは三月三十日告示された県議会議員はじめ奈良市長、奈良市議会議員の三つの選挙です。その日程は

	告示	投票
県議	3月30日	4月11日
市長		
市議	4月15日	4月25日

で、市内有権者は前後三つの選挙権を行使するわけです。選ぶべき議員の定数は、県議会の方は奈良市・添上郡選挙区で八名、市議会の方は従来四十名でしたが、三月二十七日に昨年の国勢調査による市の確定人口が官報告示され、二十万を越したので四名増の四十四名になりました。

車を繰り出して路地作戦を展開、とくに前回棄権率の高かった西郊住宅地域に、九・十両日にかけてジュウタン呼びかけを行ない、東部山間部では有線放送を利用して棄権防止につとめます。投票当日は投票開始の午前七時に、市内いっせいにサイレンを鳴らし出足を誘います。

さらに市議会議員選挙には市内要所六ヵ所に広告塔を建てるほか、県議選を上回る啓発運動を展開する予定です。

投票所を変更

こんどの統一地方選挙では第五十八投票区の投票所を知事選当時の中登美ヶ丘二丁目、登美ヶ丘カトリック幼稚園ホールをやめて、登美ヶ丘四丁目、元登美ヶ丘ショッピングセンター（登美ヶ丘三丁目バス停東）に変更することになりました。なお、二十一、三十一両投票区もそれぞれ投票所が変更されました。

棄権防止に懸命
市選挙管理委員会

県議会議員選挙の市内有権者は別表のとおり、選挙時登録者をふくめて十四万四千七百四十三人で、去る一月の知事選挙当日有権者を四千百人も上回っています。

市議会議員選挙時には少々の異動がある程度で、大した動きはないと思われます。市選挙管理委員会では、さきの知事選挙の投票率が五八・七%とあまり芳しくなかったのにかんがみ、まず県議会議員選挙には、投票所入場券に「県政に市政にこだますこの一票」の統一地方選挙標語を刷り込むほか、七日から広報

地区別選挙人名簿登録者数

（昭和46年3月16日）

地区	登録者数
鼓阪	7,655
飛鳥	11,998
椿井	4,465
済美	12,313
佐保	14,131
大宮	7,465
都跡	11,342
東市	3,847
大寺	3,338
平城	5,374
伏見	10,880
安あや池	3,372
学園	20,810
富雄	12,994
明治	2,083
辰市	2,594
帯解	2,840
精華	1,001
田原	2,022
柳生	1,435
大柳生	1,347
東里	850
狭川	587
総計	144,743

第25回 市民体育大会 5月9日

古都の"スポーツの祭典"市民体育大会がことしもつぎのように開かれます。

この大会は、すべての市民が広くスポーツに参加し、健康で明るい生活を築いていただくため、奈良市と市教育委員会・市体育協会が共催ではじめられたもので、ことしで二十五回目。

年々盛んになり競技種目の増加とともに、参加者も一昨年一万三千人、昨年は一万七千人と年々ふえ、ことしは二万人以上の参加が予想されます。

新緑の五月九日（日）午前八時二十分から鴻の池の市営陸上競技場で総合開会式を挙げ、種目別に市内三十四会場に分れて二十三種目の競技がくりひろげられます。せっかくの機会です。市民みなさんの積極的な参加を待っています。

【参加資格】一般の部―奈良市在住または在勤の方▽生徒の部―市内中学・高校の在籍者。

【表彰】団体＝各種目男女別に一位優勝杯、二位まで賞状▽個人＝三位まで賞状。さらに参加者全員に参加章。

【申し込み】申込書に団体名、代表者の住所・氏名・電話番号、個人競技は住所・氏名・電話番号をいずれも種目ごとに書き、市内紀寺町八二六奈良市教育委員会事務局社会教育課内「市民体育大会事務局」（電話㉒一三一三・九九〇七番）へ四月二十日（火）までに着くよう申し込んでください。

【種目】陸上競技＝一般・高校・中学・スポーツ少年団の各男女▽ソフトボール＝一般女子または男女混成・高校・中学各女子▽バレーボール＝一般・中学各男女▽バスケットボール＝一般・高校・中学各男女▽卓球＝一般・高校・中学各男女と三十歳以上の男女▽庭球＝一般・高校・中学各男女▽野球＝一般・高校・中学▽バドミントン＝一般・高校・中学各男女▽ハンドボール＝一般・高校の各男子と中学男女▽柔道＝一般・高校・中学▽剣道＝一般・高校・中学▽体操＝高校・中学各男女▽ライフル射撃＝けん銃・ライフル・少年の部▽クレー射撃＝トラップ▽弓道＝一般・高校と女子▽相撲＝一般・高校・中学▽しゅう球＝一般▽ウェートリフティング＝フライ・バンタム・フェザー・ライト・ミドル・ライトヘビー各級▽サイクリング＝奈良～笠置間往復四十キロ▽レクリエーション▽フォークダンス▽空手道＝一般男子の組手・型と少年少女の型▽婦人バレーボール

奈良市政が電波に
「NHKならFM」放送で

市内鍋屋町、県文化会館北側に新築していたNHK奈良放送会館が完成したので、NHK奈良放送局は興福寺境内の旧館から移転、三月二十一日から業務をはじめました。

新会館は鉄筋コンクリート建て、地上三階・地下一階の延べ建面積三千七百余平方メートル。屋上三十メートルのアンテナ塔を持ち、四月五日から「NHKならFM」の電波を出すことになりました。

FMのローカル放送で奈良県下一帯をカバーし、周波数は87・4メガヘルツ。ローカル番組はつぎのとおりで、このうち「くらしの話題」とニュース「おしらせ」の番組には、奈良市広報課提供の市政ニュースや市民生活ニュースが電波に乗ることになっています。

【ローカル番組】「いこいのひととき」＝木曜日午後0・15～1・00▽「くらしの話題」＝月～金曜日午後6・00～7・00▽「ステレオ・リクエスト・アワー」＝土曜日午後4・00～5・55

【ローカルニュース】月～日曜日午後0・10～0・15▽月～土曜日午後5・55～6・00▽土曜日午後7・55～8・00▽「おしらせ」月～金曜日午後8・03～8・10

一条高健闘
福島商に敗る

第四十三回選抜高校野球に選ばれて奈良市から初の甲子園出場の市立一条高校野球部は、生田部長、西城監督、寺畑主将以下選手が一丸となって三月二十三日午後、数百人の市民に見送られて国鉄奈良駅前を借り切りバスで出発、晴れの甲子園入りをしました。

大会第二日の第三試合で郷土奈良の栄誉をになって一条高校は福島商高と対戦。ちょうど日曜日でもあり、バスを連ねて球場入りした奈良の応援団は三塁側のアルプススタンドを埋めて大声援合戦をくりひろげました。しかし、この日の寺畑投手は日ごろの調子が出ず、前半苦戦、後半猛烈に追いあげてスタンドのかっさいを浴びたが時期すでに遅く、ついに8―4で押し切られました。一条サインは「この経験を生かし、夏の大会には必ず雪辱してみせる」と誓いを固くしています。

不在者投票は宣誓書で
制度がかわる

いろんな事情があって投票日に投票所へ出かけられない有権者のために、不在者投票の制度があります。県議会議員選挙では三月三十日の告示日から四月十日までで、市選挙管理委員会（市役所）へ行って投票してもらいます。それには、今まで定められた証明権者が発行した不在事由証明書が必要でしたが、今回からこれが改正されて本人の宣誓書（用紙は選管に備えつけ）だけで投票できるようになりました。印鑑をお忘れなく持参してください。

先月の市内災害（2月25日～3月25日）

火災発生			（累計）
建物	1	件	（5件）
その他	2	件	（2件）
救急車出動	138	件	（363件）
交通事故	146	件	（422件）
死者	0	人	（2人）
傷者	119	人	（331人）

市消防本部・奈良警察署調べ

紙面を刷新

この「市民だより」は、新年度を迎えて従来の九ポイント活字を改め、八ポイントにいたしました。一昨年七月人口が二十万を突破して、市の規模が大きくなるにつれて、「市民だより」の果たす役割りも大きくなってきましたので、紙面の収容量をふやすために刷新をはかった次第で、今後市民とともにつくる広報紙として「市民の声」欄やあんない欄を入れ、内容を充実いたします。ご愛読をおねがいします。＝広報課

投票区	選挙人名簿登録者数	所在地	投票場所
1	1,948	般若寺町	少年刑務所演武場
2	934	東之阪町1丁目	東之阪町児童会館
3	4,879	雑司西町	鼓阪小学校講堂
4	1,240	高円町	西勝寺本堂
5	8,943	地蔵町	飛鳥小学校講堂
6	6,675	南京終町1丁目	西井石油モータープール
7	4,968	瓦町	済美小学校講堂
8	3,165	西笹鉾町	梅谷大教会体育館（旧警察学校）
9	3,015	菖蒲池町	称名寺本堂
10	6,054	法蓮立花町	佐保小学校講堂
11	2,020	法華寺東町	一条高校講堂
12	4,873	三条宮前町	白藤学園講堂
13	2,592	細川町	三条会館
14	3,878	池之町	市庁舎別館大集会室前二階廊下
15	2,966	椿井町	椿井小学校講堂
16	2,269	佐紀中町2丁目	都跡公民館佐紀分館
17	3,182	尼ケ辻町4丁目	都跡公民館
18	4,461	西の京町	西の京町公民館
19	1,702	山陵町	平城公民館山陵分館
20	1,814	秋篠町	平城公民館秋篠分館
◎21	1,479	中山町	平城公民館中山分館
22	1,980	菅原西町	伏見小学校講堂
23	7,158	西大寺芝町	伏見地区連絡所会議室
24	3,716	あやめ池町南2丁目	伏見公民館あやめ池分館
25	5,190	学園北1丁目	ショッピングセンター集会場
26	6,373	鶴舞東町	鶴舞小学校講堂
27	1,891	宝来町	西円寺本堂
28	1,193	赤膚町	ひかり幼稚園保育室
29	3,456	二名町	富雄北小学校講堂
30	1,703	三碓町	富雄中学校講堂
◎31	4,890	鳥見町3丁目	鳥見小学校講堂
32	1,876	富雄中町	富雄南小学校講堂
33	2,854	大安寺町	大安寺公民館大安寺町南部分館
34	484	八条町	興童館
35	1,909	西九条町	辰市小学校講堂
36	685	杏町	杏町市民館
37	2,083	北永井町	明治小学校講堂
38	2,840	帯解本町	帯解小学校講堂
39	456	高樋町	精華地区連絡所事務室
40	199	北椿尾町	地福寺本堂
41	346	米谷町	上の坊本堂
42	1,404	古市町3丁目	古市町市民館
43	2,443	古市町	東市公民館
44	1,428	横田町	田原連絡所会議室
45	124	誓多林町	田原公民館誓多林分館
46	470	水間町	水間町公民館
47	785	柳生町	旧奈良市柳生出張所会議室
48	382	邑地町	柳生公民館邑地分館
49	268	丹生町	柳生公民館丹生分館
50	896	大柳生町	大柳生小学校講堂
51	310	忍辱山町	大柳生幼稚園保育室
52	141	大平尾町	大柳生小学校大平尾分校教室
53	345	須川町	相和小学校講堂
54	180	北村町	東里公民館
55	325	東鳴川町	鳴川教育キャンプ場会議室
56	587	下狭川町	旧奈良市狭川出張所会議室
57	3,039	学園大和町3丁目	学園大和町集会所
◎58	7,277	登美ヶ丘4丁目	元登美ヶ丘ショッピングセンター（登美ヶ丘3丁目バス停東）

〔注〕◎は前回県知事選挙後投票所が変更されたもの。

阿弥陀如来像の奉納開眼式

東山霊園供養塔にはめ込む

東山霊園に一昨年十二月完成した供養塔に、市内大安寺町融福寺（熊木円実住職）とその檀家一同から阿弥陀如来像が寄贈され、三月十五日鍵田市長、関係者ら六十人が出席して奉納寄贈開眼式がとり行なわれました。

この像は青銅づくり四十五センチ角のパネルで、塔の壁面にはめ込まれました。供養塔は焼骨の残灰を納め、供養するために建てられたもので鉄筋コンクリート五層づくり。西・南・北の三壁面に三十体の仏像がはめ込まれるようになっています。

→東山霊園供養塔で如来像の奉納開眼式

母と子の家

めでたく開館

〝福祉天国〟をめざす施策の一つとして、市立春日保育所（市内西木辻町）の隣に昨年十二月二十四日起工した母子福祉センター「母と子の家」が、このほど完成し、三月二十六日落成式をあげました。

鍵田市長、小西市議会議長ら来賓をはじめ梅華会々員ら約百人が参列、神式による儀式のあと玄関前に張られた紅白のテープに同市長がはさみを入れて開館しました。

鍵田市長のあいさつにつづいて小西市議会議長、北田県婦人児童課長から祝辞がありました。これに対して北村梅華会々長が「待望の母と子の家をつくってもらってうれしい。この施設をたよりに、強くたくましく生きることをお誓いする」とお礼のことば。ついで施設に備品を寄贈した学園町谷本是重氏ほか八人の方に市長から感謝状と記念品が贈られました。あと記念植樹があって梅華会々員の心づくしのぜんざいパーティーが開かれました。

この施設は鉄骨二階建てで百人が入れるホールのほか会議室、講座室があり、相談員が常駐します。夫を失った女性がここを拠点にして、力強い人生の歩みをつづけ、時には悩みを訴えて励まし合い、また母子家庭の母と子が里帰りの場として心のいこいを求めるためのもので、色調も朱と緑を基調に、色とにおいと音の面まで配慮してあります。写真＝（右上）は完成した「母と子の家」（下）はテープを切る鍵田市長

ハンドルも軽々と社会復帰ねがい

身障者の自動車教習会

奈良市肢体障害者福祉協会（三本義雄会長）では、からだの不自由な人たちに運転免許をとってもらい、社会復帰ができるようにと、身体障害者自動車教習会を開いています。

この教習会は、昨年市内の身障者に運転免許教習の希望を募ったところ、多数の希望者があったので準備をすすめていたところ、これを知った県下や県外からもぜひ参加させてほしいとの申し入れがあって、総数九十人が受講しています。

学科は二月からすでに「みどりの家」で行なわれ、三月十七日から市内奈良阪町の旧自動車練習場で実地訓練に入りました。

練習車は、東京の身障者専門自動車教習所「東園」から回送した身障者専用のもの。アクセルやブレーキなどすべて手動式になっています。指導の先生方は「予想以上に上達が早く驚いている。熱意のあらわれでしょう」とほめていました。受講者の市内西大寺町の吉田忠さん（31歳）は「自分の思ったとおり車が動くので意外です。練習が楽しみです」と話していました。

この教習は、五月まで二カ月間に全員免許取得をめざしていますが、上達の遅い人には時間にこだわらず指導をつづけ、最後の一人までめんどうをみることになっています。

写真（左）は熱心に自動車教習を受ける身障者たち

春の慰霊祭

慰霊塔公園で

市内五条町の市慰霊塔公園で、三月十八日戦没者の春の慰霊法要が営まれました。毎年秋だけ行なわれていたものを、同公園ができたのを機会に、ことしから春のお彼岸に市遺族厚生会がおこなうことになったものです。

市遺族厚生会（西田松太郎会長、会員三千七百五十人）の地区代表約百人が参列、狭川明俊東大寺長老が導師となり森本孝順唐招提寺管長、河野清晃大安寺住職ら読経のうちに、西田遺族厚生会長、鍵田忠三郎市長、小西進市議会議長、川戸喜作市助役、遺族らがつぎつぎに献香し、春の日ざしの中に戦没者の遺勲をしのび、めい福を祈りました。

このあと、青銅の花立て一対と線香立て一口を寄贈した市内大安寺町、中川千太郎氏（72歳）に鍵田市長から感謝状が贈られました。

写真（上）は供養塔におまいりする遺族たち

慰安の演芸会

遺家族まねき

市内の戦没者遺家族慰安演芸会が三月二十五日午後市庁別館で開かれました。この演芸会は遺家族を慰安するため毎年催しているもので、ことしで十六回目。

六百人が集まり、鍵田市長は「夫やわが子を戦場で失ったが、いまではこんなに楽しい毎日をすごせるというまち、英霊が奈良へ里がえりしてもらえる住みよいまちをつくらせてもらう。英霊の心を心として、遺族の人たちが奈良に住んで本当に幸せだとおもっていただける行政をこれからもやらせてもらう」とあいさつし、小西市議会議長、西田市遺族厚生会長らのあいさつがありました。

このあと、漫才や音楽ショー、歌謡曲など盛りだくさんのプログラムに心ゆくまで楽しいひとときをすごしました。

門出を激励

中学を巣立つ新社会人へ！

ことし市立中学校を卒業し、実社会に出る百二人の〝金の卵〟を激励する会が、奈良市と同市教育委員会の主催で三月十六日友楽観光ビル三階スカラ座（市内角振町）で開かれました。

鍵田市長は「人生で一ばん尊いことは、地位や名誉を得ることでなく、自分の進む道を求め、志を立ててりっぱに人生を送ることである。そのような人生であることを心から祈る」と激励、自分で筆をとって書いた「立志」のタオルを贈りました。鈴木奈良公共職業安定所長や谷井奈良市観光協会長からも激励のことばがあり、先輩の尾崎光子さん（17歳）＝松下電器産業筒井工場勤務＝から「勤めはじめたとき、やめたいと思うことがあった。その時、どこへかわっても同じだと自分にいいきかせて今日まで来た。みなさんも、そんな時がきっとあると思うが、よく考えてがんばってください」と、体験を通した励ましのことばを贈り共感を呼びました。

これに対し、新就職者代表の広田光男君（三笠中）は「きょうの感激を胸に秘めて社会へ踏みだします。どんなことがあっても若さと根性でがんばります」と元気よくお礼を述べ、一同心づくしのサンドイッチをほおばりながら映画『戦略大作戦』「フラバア」を観賞しました。なお、ことしの市内中学卒業生は千八百九十人、うち進学者は九五%、就職者五%となっています。

青年学級へはいりましょう

今月から開く

市教育委員会では、四十六年度の青年学級を四月から一年間、三条公民館（市内角振町）と市青少年児童会館に開設、その学級生を募集しています。

市内在住または在勤の二十五歳までの青年男女で、費用は無料です。学級活動も学級生が自主的に考え、学級運営も自分の手で行ないます。前年度は「友情と恋愛」「結婚問題」「社会問題」などをテーマにみんなで考え、料理の実習やフォークダンス、社交ダンス、県外研修、キャンプ、社会見学など、いろいろな内容を盛り込んだみのりのある学習をつづけました。参加希望者は、四月二十日までに奈良市教育委員会青少年課（市内紀寺町、電話㉒一三一四番）へ申し込んでください。

善意銀行から

奈良市善意銀行では、昨年十二月末、市内の生活困窮者入院患者に歳末見舞金三十四万九千円、また今年三月九日市内民間社会福祉施設十七団体に助成金三十三万七千円を贈りました。一方各方面から寄せられた交通遺児のための預託金十五万余円を一月二十八日市年金課へ払い出しました。

"カギっ子"へ楽園

バンビーホームへどうぞ

産業経済のめざましい発展につれて、両親共働きの家庭がふえてきました。こんな家庭の子どもさんを、昼間お預かりするバンビーホームを市教育委員会が今年度も開設します。バンビーホームでは、放課後家へ帰っても保護者がいない、いわゆる"カギっ子"に、家庭的なふんいきの中で遊び、たのしい集団生活をしながら学習もするといった環境を与え、いわば学校生活と家庭生活の結び目としての役割を果たします。以下バンビーホームのごあんないです。

こんな子が参加できる　バンビーホームを開設している学校区で、昼間家庭に保護者が不在の児童、心身に大きな障害があったり、伝染病などで共同生活ができない子は除きます。

こんな生活をする　放課後直接バンビーホームへ来てもらいます。ここには指導の先生がいて学習や遊びの相談相手になり、楽しく規則正しい集団生活を通じて社会性を養い、しつけや情操面にも気をつけます。

バンビーホームの場所　飛鳥＝高円公民館▽佐保＝佐保小学校▽鼓阪＝鼓阪小学校▽大宮＝大宮小学校▽東市＝東市小学校（東市公民館）▽学園＝鵤舞小学校▽伏見＝伏見小学校（伏見公民館西大寺分館）

週日に開く　祝日・日曜日・年末年始六日間と市教育委員会がきめた特別の日を除いて毎日午後一時～五時まで開きます。

いつでも入れる　開設校区の小学校と各バンビーホームに入会願い用紙があるので、必要事項に記入のうえ、在籍学校を経由して保護者名で市教育委員会青少年課（電話㉒一三一四番）へ申し込めば、定員に余裕があればいつでも入れます。

お茶とお花の教室

青少年児童会館で　申込み15日まで

市教育委員会では、青少年のみなさんに、家事やお勤めの余暇を利用して、お茶とお花を習っていただき、情操を高めてもらおうと、つぎのとおり青少年児童会館で茶道教室と華道教室を開きます。

受講資格は市内在住または在勤の青少年で、両教室とも本年五月一日から来年三月末日まで。時間はいずれも午後六時から同九時。

【華道教室】講師＝松月流松田栄久氏▽開講日＝毎週月曜日▽定員＝四十人

【茶道教室】講師＝裏千家松田栄久氏▽開講日＝毎週火曜日▽定員＝三十人

【受講料】無料。ただし材料費は実費を各自負担。

受講希望者は四月十五日までに奈良市青少年児童会館（市内西木辻八軒町・電話㉒七〇三七番）へ申し込んでください。定員まで先着順に受付けます。

絵　市三条公民館のパレットクラブ

市立三条公民館（市内角振町、電話㉒八六九〇番）ではつぎのとおりパレットクラブ（油絵、水彩画）の新年度会員を募集しています。絵を書いてみたいと考えておられる方は、この機会に入会してください。初歩から指導します。市内在住者ならだれでも入れます。

期間＝一年間で五月七日から始めます。▽人員＝先着十五人。▽会費＝六カ月千円（入会時に納入）。▽学習＝毎週金曜日午後六時三十分～九時。主として静物、人物（モデル料は別に徴収）で毎月第四日曜日は屋外写生会。▽講師＝間瀬謹平氏。▽申し込み＝四月末日までに奈良市三条公民館または奈良市西大寺町北一丁目四七九田村耕作氏方（電話㊺三一七三番）へ。

狂犬病予防注射

5月8日まで

四十六年度春の狂犬病予防注射が既報のとおり四月一日から五月八日まで行なわれます。恐ろしい狂犬病を予防するために実施するものでこれを受けないと罰則が適用されます。また同時に、飼い犬の登録もおこなわれます。

四月十六日以降（四月一日～十五日は前号に）の日程は下表のとおりです。

日	時間	場所
16(金)	10.00～12.00 13.00～15.00	般若寺門前 鼓阪小学校
17(土)	10.00～11.00	西大寺若葉台遊園地
19(月)	10.00～12.00 13.00～15.00	富雄南小学校 富雄中学校
20(火)	10.00～14.00 15.00～15.30	富雄北小学校 学園南3丁目中自治会長宅前
21(水)	10.00～12.00 13.00～15.00	学園朝日町公民館 登美ヶ丘4丁目富栄米穀店前
22(木)	10.00～12.00 13.00～15.00	中山町公民館 平城連絡所
23(金)	10.00～12.00 13.00～15.00	呉竹町自治会長宅前 法蓮橋西詰
24(土)	10.00～12.00	法華寺会所
26(月)	10.00～12.00 13.00～15.00	三岡会館 佐保小学校
27(火)	10.00～12.00 13.00～15.00	破石町自治会長宅前 飛鳥幼稚園
28(水)	10.00～12.00 13.00～15.00	三条会館 大宮小学校
30(金)	10.00～12.00 13.00～15.00	国鉄京終駅前 奈良保健所
1(土)	10.00～12.00	市庁別館
8(土)	10.00～11.00	鳥見小学校

料理と園芸　教室

同好生を募る

市教育委員会が高円公民館で開いている「高円料理教室」と「園芸教室」の今年度の同好生をつぎの要領で募集しています。

受講希望者は四月十七日までに往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望教室名を書いて、市内紀寺町市教育委員会高円公民館へ申し込んでください。

※※※国保で受診のときはかならず新しい保険証で※※※

「市民だより」前の号でお知らせしましたとおり国民健康保険の被保険者証が四月一日から新しくなりました。医師の診察・治療を受けられるときは、かならず新しい被保険者証（薄桃色）を提示してください。古い被保険者証では受診できません。

（保険課）

「万葉」を学ぶ

さわらびの会

三月二十五日、高円公民館で万葉集を学ぶ「さわらびの会」が発会しました。

この会は、万葉集を学ぶことによって、心のふれあいを求め、婦人の教養をたかめるとともに、ゆたかなやわらぎのある社会生活を行なおうと、高円公民館の四十五年度「日まわり婦人学級」修了者有志三十七人の人たちが結成したもので、毎月一回学習会を開き勉強することになっています。

イチゴ　「お安くします」

"花の市"に合せて青空市場

奈良市苺生産組合連合会がはじめての試みとして、イチゴの青空市場を開くことになりました。米の生産調整のあおりもあって、奈良市のイチゴづくりは年々盛んになり、ビニール栽培で見事な"冬イチゴ"が出回っています。

これを安く市民の方に味わってもらおうと、四・五両月の"花の市"に合わして即売するもので、四月は十一日、五月は九日の各第二日曜日午前八時から青空市場を開きます。場所は花の市を開いている近鉄奈良駅行基噴水広場と同学園前駅東の郡山信用金庫前の二カ所。

粒によってL（大）M（中）S（小）の三種に分けダンボール箱二キログラム入り。一カ所約百箱とし、値段は中央市場卸売値ぐらい。

五月から支給開始

60歳で繰り上げ支給も

10年年金

明治三十九年四月二日～同四十四年四月一日生まれで国民年金に希望加入（十年年金）されている方は「市民だより」三月一日号所載の通り、六十五歳を迎えたその月から老齢年金がもらえるようになり、五月から支給が始まります。奈良市内ではこの十年年金加入者が千六十六人あります。

市援護年金課では、この年金支給の時期が来た人に、前もってはがきで通知状を出し年金受取りの手つづきをしてもらうことにしています。該当の方は、生まれ月の前の月に市役所または出張所・連絡所へ行って老齢年金裁定請求書を出してください。そうすると、満額掛け金の方に年額六万円（二、五、八、十一月の四回に三カ月分ずつ）の年金が支給されます。

また、この年金には繰り上げ支給制度があって、六十五歳を待たず、早く年金がほしい方には満六十歳から減額支給されます。たとえば、六十歳からの繰り上げ支給は生涯年額三万四千八百円となります。

なお、くわしいことは市援護年金課（電話㉔一一一一番）へ問い合わせてください。

【高円料理教室】開講期間＝火曜日コース五月四日～七月二十日。木曜日コース五月六日～七月二十二日。金曜日コース五月七日～七月二十三日。各コース十二回で修了。時間は各コース午後一時～四時。▽場所＝高円公民館。▽対象＝市内在住の家庭婦人（過去に受講した方は除きます）。▽人員＝コースごとに各三十二人。応募者多数のときは抽選。▽講師＝藤田純子氏（高円公民館専任）。▽受講料＝無料。

なお南部と西部の両地区公民館でも料理教室を近く開設する予定で、要項が決まり次第募集します。

【園芸教室】開講期間＝五月六日～七月八日毎週木曜日、十回で修了。時間は午後一時～四時。▽場所＝高円公民館。▽対象＝市内在住者（過去に受講された方は除きます。）▽人員＝七十人。応募者多数のときは抽選。▽講師＝牧浦勇氏（奈良教育大学）。▽受講料＝無料。

なお後期の園芸教室は九月ごろに開く予定です。

母親教室

妊婦と若妻に

奈良保健所では若妻と妊婦を対象に、つぎのとおり母親教室をひらきます。定員は申し込み先着順五十人で場所は奈良保健所会議室。時間いずれも午後一時～三時まで。受講希望者は電話かはがきで市内西木辻八軒町奈良保健所（電話㉓六一七一番）へ申し込んでください。

四月十四日　「妊娠の生理」と映画

四月二十八日　「妊娠中の栄養」

五月十二日　「妊娠中の衛生」「お産の準備＝経過と養生」

五月二十六日　「赤ちゃんの衣類・哺育・沐浴」「家族計画」

紙おむつと特殊ベッドをどうぞ

寝たきり老人へ

市福祉課では家にあって寝たきりで暮らしている老人に、つぎの要領で紙おむつを支給し、特殊ベッドをお貸しすることにしています。

紙おむつの支給　受給資格は七十歳以上で、常時失禁状態のため介護を必要とする方で低所得（生計中心者に市民税所得割のかかっていない）の方となっています。これらの方は受給申請書、日常生活状況書（福祉課で交付）に住民票謄本各一通を添えて福祉課へ提出してください。

特殊寝台の貸与　受給資格は、身体的条件として、食事に支障がある・便所に行けない・入浴できない方で経済的条件として低所得（世帯の生計中心者に所得税がかかっていない）の方となっています。

希望者はねたきり老人用特殊寝台貸与申込書（福祉課で交付）、課税証明書、住民票謄本各一通を添えて福祉課へ提出してください。

ホームヘルパー　家庭奉仕員派遣します

低所得世帯の重度

身体障害者で日常の家事、介護などに困っておられる方に、無料で家庭奉仕員を派遣します。

派遣を希望される方は奈良市役所福祉課とか近くの民生委員にご連絡くださるか、つぎの身体障害者相談員の方にご相談くだされば、親切に手つづきを指導します。＝敬称略

三本義雄（本子守町、電話㉒〇八三二番）▽岡本章（油留木町、電話㉒二二五一番）▽森房夫（西大寺東二丁目、電話㉒二二〇二番）▽藤井八男（法蓮桜町、電話㉔四六三六番）▽浦辻治隆（薬師堂町、電話㉒四九〇八番）▽北森重信（大宮町一丁目、電話㉒七二七七番）▽森田宗一郎（芝辻三丁目）

シイタケ乾燥工場完成

大柳生　モデル地区整備事業

市が三カ年計画で進めているシイタケ栽培モデル地区整備事業のひとつとして、大柳生町に建設していたシイタケ乾燥工場が完成、三月四日鍵田市長、地元生産者ら三十人が出席して完成式を挙げました。

軽量鉄骨平家建て九十九平方メートル、五台の乾燥機のほか県下では初めてといわれるホダ木運搬装置がとりつけられ、モノラック四台で生産地から工場へ運べることになっています。乾燥能力は一回四時間～六時間で百三十～百八十キログラム。